



再選めざす 日本共産党 そねはじめレポート

2011年 1月9日発行 第35号

そねはじめ事務所
114-0032
北区中十条2-11-6
Tel: 3907-1135
Fax: 3906-3225

東京都の“漫画規制”条例をめぐるたたかい

石原流の抑圧・規制から漫画・アニメ作品を守ろう

石原知事が君臨する都庁本庁舎



漫画やアニメの性表現の規制を強める条例が、昨年12月都議会で民主・自民・公明の賛成で可決されました。

日本共産党は「何を規制するか行政の独断で決められかねず、表現や出版の自由があやくなる」と反対しました。

可決後もインターネット中心に「都の横暴を監視しよう」「条例を元に戻そう」などの議論が真剣に交わされ、日本共産党には「ブレずに反対してくれてありがとう」と激励が続いています。

石原知事の条例案を初の否決に 追い込んだ世論と運動

昨年3月、石原知事は漫画やアニメについて、「18歳未満」の性行為を「みだりに肯定的に」描写して

いると都が判断すれば、「過激な性描写といえない」ものでも規制するという青少年健全育成条例改定案を提出しました。

これに対し、ちばてつやさんら著名な漫画家や日本ペンクラブ、漫画を“心の友”とする若い世代もメールや手紙を議員に送るなど運動を展開し、改定案は3月議会で採決が見送られ、6月議会では、反対多数で否決されました。石原知事提出の条例案が否決されたのは初めてでした。

一部手直しと更なる改悪の新改定案

ところが都は執拗にPTA団体などを説得した上で、12月都議会に一部手直しした新改定案を提出。

今回も出版団体に事前相談なしで議会直前に突然発表され、石原知事自身が「実質的には前と同じ」と認めるもので、しかも規制範囲をさらに広げる改悪を含んでいました。

作品の世界観まで規制対象に

新たな改定案の最大の問題点は、性描写が過激でなくても、性犯罪や近親者間の性行為の描写・表現が「青少年の抵抗感を弱めてしまう」と都が判定した漫画・アニメを規制対象とする点です。

(裏面に続く)

成人式で宣伝するそねはじめ前都議と
池内さおり12区青年運動部長



近親者間の性交渉を描いた「古事記」や「源氏物語」はどうなのか・・・。都は議会答弁で、「古典文学の漫画化の体裁をとりながら、これにかこつけて」の性描写も規制対象になりうると言明しました。作品の世界観さえ取り締まる条例は全国に例がありません。

条例の危険性は増したのに、民主党が賛成に転換

「不明確な基準で都が勝手に判断するのは許せない」と、前回反対した全団体、教育団体やPTA役員の間にも反対の輪が広がり、各党議員へのメールはもちろん、反対請願・陳情は、都議会だけで千件近くにのぼりました。

日本共産党都議団は、改定案反対を12月1日記者会見で発表、徹底的に論戦しました。

一方、自民党、公明党は、委員会で一言の質疑もせず賛成、前回反対した民主党は、「民主党の主張が取り入れられた」として賛成に転じてしまいました。

石原流の抑圧から漫画・アニメの世界を守る これからのたたかい

日本共産党は激励にこたえがんばります

石原都政追及の都庁前集會に参加のそね前都議



改悪条例のもとで、石原知事提唱の「東京国際アニメフェア」に出展拒否する出版社の抵抗運動など、「表現・出版の自由」を守るたたかいは新たな段階を迎えています。

創作者も出版者も萎縮せず、漫画・アニメを含む文化・芸術がいつそう豊かに花開くよう、日本共産党もともにたたかいます。

同時に、様々な情報が氾濫する時代の中で、青少年一人ひとりが“性”の問題を自ら学び判断する力を培っていくことも急務です。

日本共産党は、都の青少年施策を、石原流の治安・取締り偏重から、青少年の人格形成を支援する

原点に立ち帰らせるため、ひきつづき奮闘します。

みんなで力をあわせて東京都政の流れを変えよう！

革新都政をつくる会がパンフレットを発行

前回都知事選挙で、革新民主の都政をめざす吉田万三さんを候補者に擁立して奮闘した、革新都政をつくる会が、2011年知事選に向けて、「みんなで力をあわせてストップ！貧困輝け！9条」をスローガンに、「新しい福祉都市、東京へ」のパンフレットを発行しました。

革新都政をつくる会、またはそねはじめ事務所までお問い合わせいただければお届けします。

「つくる会」豊島区南大塚2-33-10 / TEL 5978-4031



都政パンフレットの表紙